

## 「掛川の自然」を再認識 第2回

地元の植物・動物・鳥類・昆虫などをもう一度知ろう？



6月12日(日)午前10時から掛川公民館で掛川の自然を再発見・再認識をしようと、富田幹夫さんを講師に2回目の学習会が行われました。今回のテーマは、掛川の植物をお話いただきました。掛川地区にこんなにたくさんの珍しい花・樹木があることを知りました。また、花の咲いているところを見たことはあるものの、何という花なのかわからないものも多くありました。

今回の学習会に続いて、7月10日(日)午前10時から第3回目を行う予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



# 学校開放日 ~クラフト教室のようす~



6月4日(土)、学校公開日に合わせてクラフト教室が開催されました。開催の趣旨、当日の取り組みや様子などを校長先生に伺いました。

6月4日(土)、学校公開日に合わせてクラフト教室が開催しました。今回は掛川小学校をより知っていただくということで、市内の幼稚園・保育園児を対象とし、本校の児童は園児にクラフトを教えることを中心としてかわりをもつことを目標としました。

クラフト教室は高学年が工作を教えたり手伝ったりし、低学年は先生やおうちの方と一緒に工作に参加をしました。また、当日は定員いっぱいの30組の園児と保護者の方にお越しいただき開会行事からとてもにぎわいました。これだけの人が学校に集まるのは本当に久しぶりでした。緊張感の高まっていた本校の子どもたちでしたが、学校紹介、お手伝い、工作の共同作業などに積極的に取り組んでいました。

地域の皆様にも気軽にお立ち寄りいただきました。本当にありがとうございました。普段は登下校や米作り学習などで皆様に助けられている子どもたちですが、自らの判断で活動に取り組む姿を見ていただけたことをうれしく思っています。

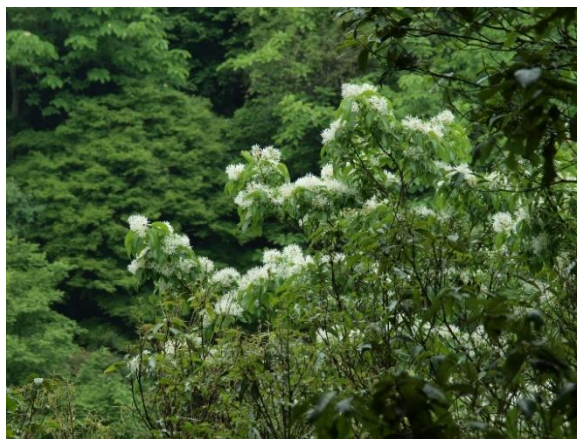
今後も学校関係の様々な場面でお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。



# 掛川の名木 その3 (下半田川町)



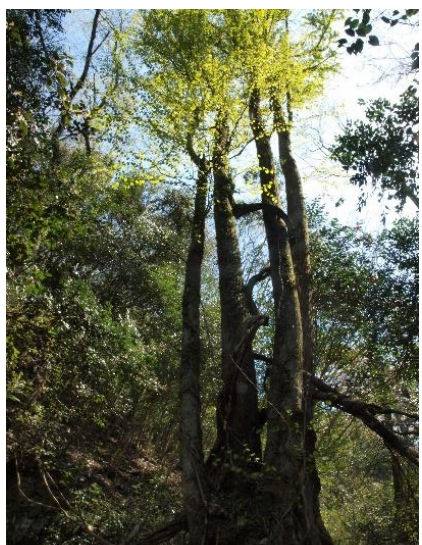
ヒノキ 瀬戸の名木 14  
八剱社、推測樹齢は 300 年、  
瀬戸市最大のヒノキ



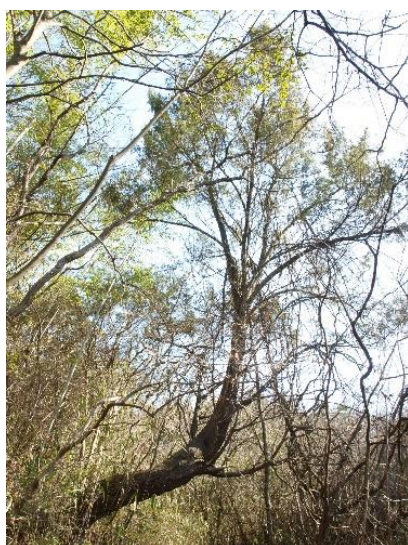
ヒトツバタゴ 瀬戸の名木 89 庄内川と小西碎石場の間  
絶滅危惧種、瀬戸市が分布の南限



カラコギカエデ 瀬戸の名木 73  
蛇ヶ洞川西山橋付近、愛知県ではここと犬山市のみに自生



カツラ 瀬戸の名木 50  
古虎溪に近い沢、  
瀬戸市唯一の自生



ネズミサン 瀬戸の名木 13  
尾呂道の東方



クヌギ 瀬戸の名木 24  
尾呂山中に植栽  
この地域ではよく似たアベマキが自生  
上図の上がアベマキの葉（裏が白い）  
下側がクヌギ（クリの葉に似ている）

# 花苗の植え替え

## 夏花一ペゴニアの植え付け



定光寺町は6月8日(水)午前9時から、下半田川町は11日(土)環境整備作業終了後から、花壇の冬花の撤去と夏花の植え付けの準備をし、15日(水)午前9時、18日(土)午前8時から夏花ペゴニアの植付け作業を行いました。



## 環境整備作業を行いました!

6月11日(土)午前8時から第1回環境整備作業(ゴミ拾い)を下半田川町民会館・定光寺町民会館にそれぞれ集合し、ゴミ袋や火はさみなどを持ってゴミを拾いに出発し、たくさんの方にご参加いただきました。

ありがとうございました。



## じゃがいもの収穫

### 子育て支援グループ

6月11日(土)は小雨のなか、12日(日)は収穫日和のなかで、春に植えたじゃがいもがすくすくと育ち、収穫を迎えました。

地域の子もたちや地域のお友達も参加して、にぎやかに収穫作業をしました。

たくさんのじゃがいもが獲れ、各家庭でおいしくいただきました。

